

皆さまの声を市政に！

# 鈴木 たかひで

ヤル気!  
元気!  
鈴木!

Vol.27



新年度がスタートしました。皆様には日頃の諸活動に対しご支援を賜り、お礼申し上げます。さて、3月定例議会では、令和4年度の予算審議を始め、多くの議案の審査について意見や提言をしました。令和4年度は、本市を取り巻く急速な社会環境の変化を、新たな希望や可能性に向けて踏み出す重要な機会と捉え、今までにない発想を積極的に取り入れ改革を進めることが必要です。今後も新型コロナウイルス感染症対策の着実な実施の上、皆様が明るく希望を持って暮らしていけるよう魅力的なまちづくりに取り組んでまいります。皆様におかれましてはくれぐれも健康に留意され、益々のご活躍を心からご祈念いたします。

お気軽にご相談ください！

## 暮らしの相談

歩道の修繕

## 歩道の修繕を実施しました！

Before



After



側溝蓋が抜けている。特に夏になると草が生い茂り側溝を覆ってしまうことから歩行者にとって危険との相談を受け、修繕を実施しました。

## 活動報告

政策要望の提出

## 令和4年度に向けた政策要望の回答を受け取りました！

私が所属する会派「市民フォーラム」は、次年度にむけて政策実現したい内容を議論し、市長に提出しています。今年も、提出していた「令和4年度に向けた政策要望」に対する回答を受け取りました。内容は前向きで、予算にも反映されていました。今後は、要望した内容について効果確認を行いながら次年度に向けた要望につなげていきます！



上のQRコードで政策要望の内容が確認できます。また、WEBサイトで閲覧する場合は、全トヨタ労連HP「政策推進議員連絡会」より、豊田市を選択して下さい。

# 3月定例議会への取り組み（発言した質問・意見など）

## 条例の改正

### 非常美消防団員の報酬を見直し、消防団員の処遇の改善を図ります。

豊田市消防団条例

Q. 質問 条例の改正に至った経緯は

A. 答弁 全国的に消防団員の現象が危機的な状況となっていることを受け、適切な報酬及び費用弁償を支給することで消防団員の処遇改善を図り、消防団員の確保につなげていきたいとの考えで改正に至った。

Q. 質問 出動出勤の算定根拠は

A. 答弁 民間の最低賃金や予備自衛官の招集手当を参考にし、災害出動については1日あたり8000円を標準額とし、活動時間に応じた金額とした。訓練等出動については活動時間が決まっていることや危険性が少ないことを考慮し1回3000円とした。

現状		改正案	
<b>【出動報酬】</b>			
災害出動	2,000～7,000円	災害・警戒出動 活動時間に応じて 2,000～8,000円 / 1回	増額
警戒出動	1,000～5,000円		
<small>・警戒出動における活動も、災害出動と同等の危険性が想定されるため、災害出動と同一区分 ・大規模災害等へ出動し、活動時間が7時間を超えた場合、超過時間を加算して支給</small>			
訓練等出動	支給なし	訓練等出動 一律 3,000円 / 1回	新規
<small>・消防署との合同訓練や出初式等の行事に参加した場合に支給</small>			
<b>【費用弁償】</b>			
出動に伴うもの	支給なし	災害・警戒出動又は訓練等出動の際に自家用車を使用した場合 一律 300円 / 1回	新規

### 賛成意見

郷土愛護精神に基づき地域の安全を守る消防団の「やりがいの創出」と「魅力の向上」に向けた取組を評価する。今後もこれまでの慣習にとらわれない消防団活動全般の見直しを図ることで団員の確保、ひいては地域消防力の充実と強化につながることを期待して賛成。

## 予算審議

### 令和4年度一般会計予算の特筆すべき内容を報告します。

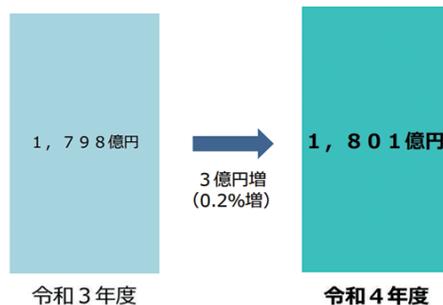
令和4年度一般会計

今日の社会は、新型コロナウイルス感染症をはじめ、頻発する自然災害などこれまで想像もつかなかった劇的な変化が起きています。こうした市を取り巻く環境変化に対応すべく、以下4点を重点取組として掲げた予算編成となりました。これまで一般質問や政策要望などを通じて提言した内容を中心に予算の概要を報告します。

### ポイント1. コロナ禍の経験を生かしたくらしと経済の再構築

- ・ 飲食事業者への支援・消費喚起事業（1億5604万円）  
キャッシュレスポイント還元事業を実施します。
- ・ 官民連携介護予防「ずっと元氣！プロジェクト」（1億560万円）  
高齢者の外出抑制に伴う介護リスク上昇に対応します。
- ・ ラリーを生かしたまちづくりの推進（3億3360万円）  
令和5年以降の世界ラリー選手権の招致と開催準備をします。

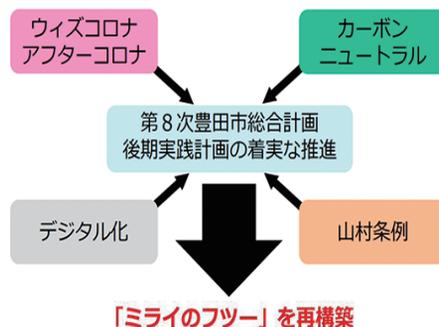
### 一般会計当初予算の総額



### ポイント2. デジタル化の加速

- ・ 中小企業のデジタル化の支援（3億300万円）  
製造業、建設業、運輸業の事業者が実施するデジタル機器の導入を支援します。
- ・ ICTを活用した学習環境の整備（7億6306万円）  
児童生徒の更なる学力向上のため、デジタルドリル教材を導入します。

### 予算編成のポイント



### ポイント3. ゼロカーボンシティの実現に向けた取組の推進

- ・ 中小企業のカーボンニュートラル促進（5億600万円）  
中小企業の再生可能エネルギー設備の導入を支援と相談窓口を設置します。
- ・ 渡刈クリーンセンターの大規模改修（4790万円）  
省エネルギー設備の導入により、Co2排出量の抑制を推進します。

### ポイント4. 抜本的な財政構造改革

- ・ 歳入確保への取組と事業・事務の最適化  
国庫補助金や広告事業等の歳入確保に取り組むほか、事業事務の最適化により効率的な行政運営を推進します。

◆鈴木たかひでへ皆様のご意見・ご要望・困りごとをお寄せください。

事務所：豊田鉄工労働組合内

住所：豊田市細谷町4丁目50番地 Tel/Fax:0565-28-8437

自宅：豊田市西広瀬町登り256番地 Tel:090-3453-5316

